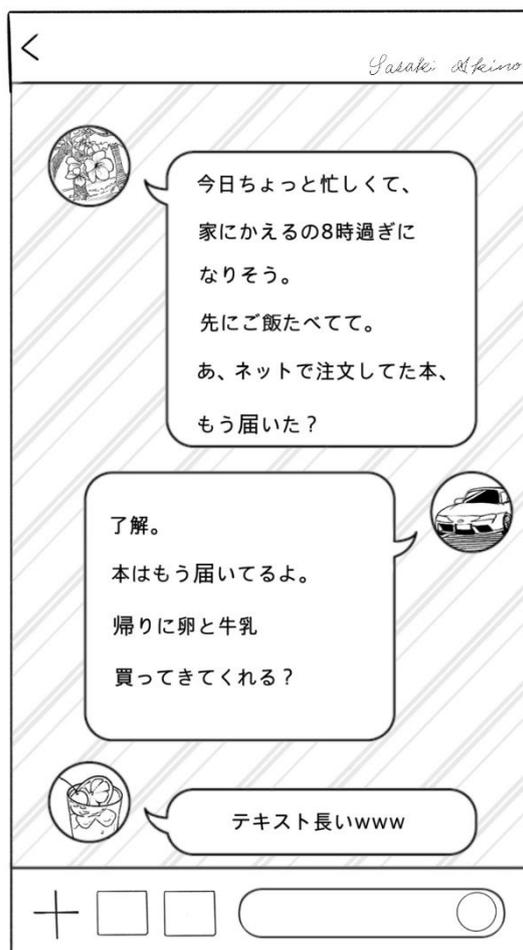


未読 150 件!?

スマホなどで短いメッセージを送るためのアプリを「メッセンジャー・アプリ」「インスタント・メッセンジャー・アプリ」などと呼びます。LINE や WhatsApp、QQ、WeChat、Kakao Talk など、いろいろなアプリがあります。日本では LINE がいちばんよく使われています。わたしも LINE を使っています。中学生の娘もスマホを持っているので、わたしと妻と娘は3人で LINE グループを作って、やりとりをしています。

あるとき、妻とこんなやりとりをしていたら、娘から「テキスト長いwww」というメッセージが来ました。「笑い」を意味する w の文字が3つもついていました。

その日の夜、娘に直接聞くと、彼女は「おじさん、おばさんのメッセージはいつも長すぎる」と言って笑いました。40代以上の知り合いから来るメッセージは、わたしが書くメッセージと同じよう



な長さですが、それは娘にとっては「長すぎる」そうです。

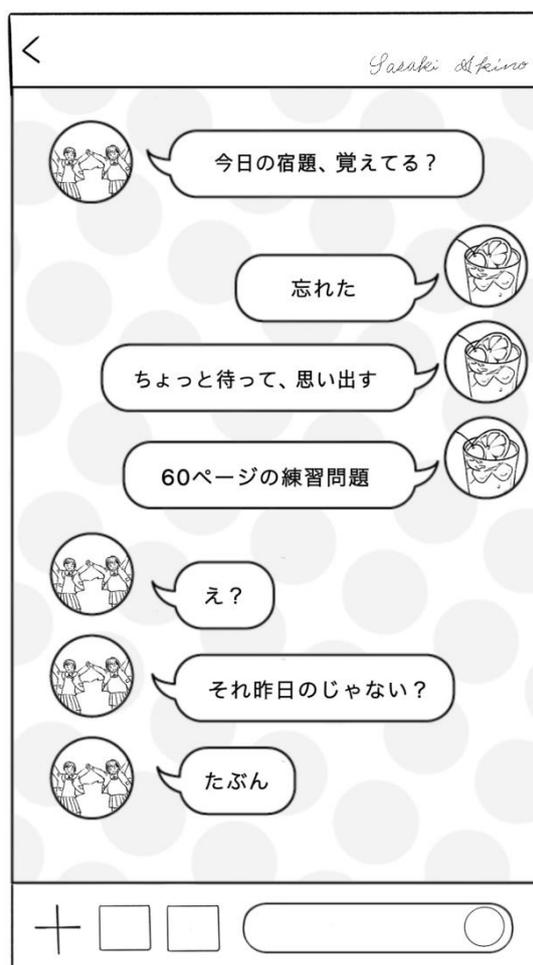
言われてみれば、もっと若い知り合いから来るメッセージは、もっと短いような気がします。

そこで、娘と友だちのやりとりを見せてもらいました。確かに、1つ1つのメッセージがとても短く、メッセージの「数」がとても多かったです。

娘のスマホのホーム画面を見せると、LINEのところに150という数字が出ています。未読のメッセージ、つまり、まだ読んでいないメッセージが150通あるというお知らせです。

150通！ わたしだったら、読むのが面倒くさいとってしまうくらいの数ですが、娘にとっては、よくあることだそうです。

わたしは、相手に何通もメッセージを送ると、その人が嫌な気持ちになるかもしれないと思っています。だから、1通



のメッセージの中に、たくさんの文を入れています。でも、娘は、何通もメッセ

ージが来ると、嫌な気持ちどころか、嬉しい気持ちになるそうです。

次の朝、娘が家を出てから、「試」「験」「が」「ん」「ば」「っ」「て」「ね」と、
8通のメッセージを送ったら、「1つにまとめてwww」という返事が返ってきま
した。

(801 字)

(2021.6 Written by Junko SATO)

(All pictures are drawn by Akino SASAKI)



この作品はクリエイティブ・コモンズ 表示 - 非営利 - 継承 4.0 国際 ライセンスの下に提供されています。この作品
を利用する場合は、「たどくのひろば」を出典として示してください。

例) 出典:「たどくのひろば」(<http://tadoku.info>)

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License. When you use
this work, please indicate the source as in the example above.